

平成26年度「岐阜県ふるさと教育週間」実施報告書

学 校 名	岐阜県立飛騨特別支援学校 高山日赤分校		
実 施 期 間	平成26年10月25日(土)		
実 施 概 要	学習発表会の公開 ・ステージ発表 ・作品展示 ・PTAバザー		
実 施 内 容	学習・取組の分野 <input type="checkbox"/> 自然 <input type="checkbox"/> 歴史 <input checked="" type="checkbox"/> 文化 <input type="checkbox"/> 産業 <input checked="" type="checkbox"/> その他		
	公開の方法 <input type="checkbox"/> 授業公開 <input checked="" type="checkbox"/> 成果発表 <input checked="" type="checkbox"/> 交流活動 <input type="checkbox"/> 講演会等 <input type="checkbox"/> 地域行事等参加 <input type="checkbox"/> その他		
来 校 者 数	保 護 者	20人	計 96人
	地域関係者	76人	
実 施 状 況	<ul style="list-style-type: none"> ・小学部、中学部それぞれが、ステージ発表を行った。小学部は、「元気を出してね、うさぎくん」の劇発表を行った。中学部は、自分たちの学習の様子をプレゼンテーションソフトでまとめて紹介したり、マジックを披露したりした。 ・児童生徒の作品や学習の成果をまとめたものを、展示した。また、中学部生徒が、クイズラリーのコーナーを設置し、用紙を渡したり、正解者に自分たちが作ったしおりを渡したりした。 ・PTAバザーを行い、事前に地域の方々から提供していただいた不用品を、保護者が交代で販売した。 ・参加者の方に感想を書いていただく用紙を配布し、回収した。 		
成 果 及 び 課 題	参加者の方からは、以下のような感想が寄せられた。 <ul style="list-style-type: none"> ・さまざまな障がいがある子どもたちであるが、よくまとまっていた。 ・練習してできるようになったことを、緊張しながらも精一杯発表していた姿がすばらしかった。 ・一人一人が十分活躍できる場があり、見応えもあった。 ・一人一人の良さが引き出されていた。 ・先生方が笑顔で接し、子どもも笑顔になっている。学校が好きなのだろうと分かった。 ・子どもたち同士が仲がよいのだろうと感じた。 ・卒業生も来ていたのはよかった。 学校周辺の家庭に学習発表会の案内を配布したり、バザー用品提供のお願いを、タウン情報誌や新聞等に掲載したりしたことで、地域の方が不用品を届けてくださったり、当日来校されたりした。 クイズラリーを行うことで、生徒がさまざまな人と直接に触れ合う機会になった。今後も、より学校への理解を深めていただくための機会や方法について考えていきたい。		